

教科	国語	科目（単位数）	現代文B（2）	学年	2	類型	文理共通
学習目標	(1) 文章を正確に読解する力をつける。 (2) 言葉についての関心を高め、漢字力・語彙力をつける。 (3) 感じたこと、考えたことを表現する力をつける。 (4) 話すこと・聞くことを中心としたコミュニケーション能力を高める。						
期間	単元（学習内容）	学習の到達目標				自己評価	
年度初～ 1学期 中間考査	①評論「対話の精神」	①筆者の主張を正確に読み取った上で、それを自分の問題として受け止め、考えをまとめることができる。比べ読みができる。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
1学期中間 ～期末考査	①小説「山月記」 ②評論「家族化するペット」	①作品の主題を読み深め、自分自身を見つめ直す契機とすることができる。 ②読み取ったことを踏まえて、社会の変化に対する自分の考えをまとめることができる。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
1学期期末 ～2学期 中間考査	①詩「竹」「永訣の朝」 ②小説「こころ」	①詩歌を音読し、その独特のリズムを味わうことができる。詩的言語のはたらき理解し、言語感覚を磨くことができる。 ②描かれた人物、情景、心情を表現に即して読み味わい、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりすることができる。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
2学期中間 ～期末考査	①評論「分かち合う社会」 ②評論「科学の現在を問う」	①考察から導かれる筆者の主張を正確に把握し、人間社会の普遍性について考えることができる。 ②文章の構成や段落相互の関係を読み取りながら、筆者の主張や文章の内容を捉えることができる。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
2学期期末 ～3学期 学年末考査	①小説「山椒魚」 ②評論「世界は、いま―『多文化世界』の構築」 ③評論「『考える葦』であり続ける」	①山椒魚や小エビの行動や心理の変化を正確に把握し、寓話的な話のおもしろさを味わうことができる。 ②③論理の展開や要旨を叙述に即して的確に捉えることができる。「国際社会における文化の多様性」、「他者理解」「思考」について自分のこととして考えることができる。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
3学期 学年末考査 ～年度末	①さまざまな文章	①雅俗折衷の文語体の文章に慣れ親しみながら、描かれた人物、情景、心情などを読み味わうことができる。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
使用教材 (教科書・副教材)	教科書：「精選現代文B新訂版」（大修館書店） 副教材：「新訂総合国語便覧」（第一学習社） 「大学入試頻出漢字2500」（文英堂） 「現代文キーワード読解」（Z会出版）						
学習方法	本文の音読、語句の意味調べをして授業に臨むこと。（予習）						
評価方法	観察（発言・発表） ノート（ワークシート） 定期考査						